京城日報　朝刊
靖國神社春季臨時大祭
發行所　合資會社　京城日報社　京城府太平通一丁目三十一番地

畏し兩陛下御直拜
臨時大祭第二日　靖國新祭神の榮え

【東京電話】殉忠の英靈一萬九千九百八十七柱を新たに神と祀る靖國神社春の臨時大祭は櫻若葉に映ゆる九段の神域をこめて廿三日からいと嚴かに執行はれてゐるが、大祭第二日目の廿四日には、畏くも天皇、皇后兩陛下には親しく同神社に行幸啓あらせられ、新祭神を初め護國の英靈に御拜あらせられる旨仰出された

天皇陛下にはこの日陸軍御軍裝に大勳位副章功一級金鵄勳章副章以下各種勳章記章を御佩用、百武侍從長陪乘申上げ松平宮相、蓮沼侍從武官長、大丸行幸主務官以下供奉の鹵式自動車鹵簿にて午前十時宮城御出門、御順路を靖國神社に行幸あらせられ、四萬遺族の奉拜裡に拜殿前に着御、陛下にはこれより豐田大祭委員長の御先導にて玉歩を祓所に進めさせられ、御手水、御修祓の御のち鈴木宮司御先導、臨海軍大臣扈從申上げ本殿內の御拜座につかせられる、かくて鈴木宮司は百武侍從長を經て恭しく御玉串を奉れば、畏くも陛下には親しく御手に取らせ給ひて御親拜あらせられる、この時午前十時十五分一億民草はそれぞれの在所において九段の方靖國の杜に深く神と鎭まる護國の英靈に對し感謝の默禱祈念を捧げる、かくて御親拜を終へさせられた陛下には拜殿前にて再び鹵簿を整へさせられ、同廿八分頃同神社發御、參列諸員の奉送裡に宮城に還幸あらせられる、次で皇后陛下には純白の御通常服を召させられ勳一等寶冠章副章御佩用、保科女官長陪乘申上げ廣幡皇后宮大夫、小出主務官以下供奉の鹵式自動車鹵簿にて同十時卅五分宮城御出門、靖國神社へ行啓あそばされ御直拜の御のち同五十五分頃同神社御發宮城に還啓あらせられる御豫定と承る、かくて皇后陛下還啓の御のち各皇族殿下御拜禮、諸員拜禮、遺族の昇殿拜禮が行はれ、第二日の儀を滯りなく終る

英機三十九を撃墜

【ベルリン廿二日同盟】ドイツ軍當局はさる廿日夜ステテーンならびにロストックを爆撃した英空軍のうち總計卅九機がドイツ軍に撃墜された旨廿二日發表した

專任文相に岡部子

【東京電話】東條首相は今次內閣改造に當つて一時首相兼攝とした文部大臣につき取敢ず專任大臣を設けることゝし、銓衡を進めた結果、貴族院議員岡部長景子を奏請するに決し廿三日午後二時參內天皇陛下に拜謁仰付けられこの旨內奏かくて親任式は同日午後宮中において執行はせられ午後三時卅分情報局より左の如く發表された

任文部大臣　正三位勳二等子爵　岡部長景

免兼文部大臣　內閣總理大臣兼陸軍大臣、文部大臣　東條英機

親任式御擧行

【東京電話】天皇陛下には二十三日午後三時三十分鳳凰の間に出御、東條首相侍立のもとに岡部文相の親任式を執り行はせられ、岡部文部大臣に對し親任の勅語を賜ひ首相より官記を傳達した

【寫眞＝文部省で新舊兩文相の事務引繼＝電送】

內閣改造の目的達成

【東京電話】東條首相は現下の內外諸情勢に即應して外交陣容を刷新し內政の充實強化をはかり、もつて當面せる重大時局を突破すべく去る廿日外務、內務、農林、文部、國務の各相ならびに情報局總裁を更迭する內閣改造を斷行した、しかして廿日の改造においては文相に適任者を得るに到らず取敢ず首相が兼攝したが、決戰下の文教問題は極めて重要であり、一日も忽せにすることを許さぬので首相はこれが適任者の銓衡を急いだ結果、廿三日貴族院議員岡部長景子に白羽の矢を向け快諾を得るに至り、こゝに首相の企圖した內閣改造の目的は完全に達成を見るに至つた、かくて發足以來一年有半東條內閣はこゝに全く面目を一新し強力なる政治力を加へて外國際情勢に順應するとゝもに內戰爭必勝の國內態勢の確立強化に向つて新なる發足を行ふに至つた

橋田前文相、東大名譽教授に

手腕には定評　岡部新文相

…流と對外文化事業に努め、ついで第一次近衞內閣當時は稻畑の事務總長として大いに國內新體制を推進せしめたものである、子は高い文化的教養に加ふるに多分の事務的才腕を持ちかつ貴族院における多年の政治活動によつてその政治的手腕にも定評あり、決戰下いよいよその重大性を加へつゝある文部行政を擔當すべくけだし最適任者の一人であらう　本年六十歲舊岸和田藩主である

明治四十二年東大法科卒業後外務省に入り小村欣一、德川家正兩氏とともに名門の俊才として認められ英國大使館三等書記官を經て歸朝後もつぱら亞細亞局にあり第二課長、初代對支文化事業部長を歷任、そののち內大臣秘書官長、式部次長に轉じたが昭和五年貴族院議員に當選貴族院の改革などには強硬なる態度を示したものである、同十年廣田內閣には陸軍政務次官にも就任し同十一年三月退官今日に至る

樞軸軍陣地搖がず
北阿戰線　各地區、反擊に成功

【上海特電廿三日發】チュニジヤ戰況について廿二日のドイツ軍公表は

西部地區では樞軸軍が反擊を行ひ所期の目的を達し敵に甚大な損害を與へ、また南部地區では敵の強力なる攻擊を喰ひ止め若干の地點では反擊を行ひ成功を收めた

と發表した、當地に達したドイツ側報道によるとドイツ軍當局は廿二日英第八、第一兩軍の開始した大規模攻勢は第三日の廿一日に至つては聊かの前進すら遂げ得なかつたと言明した、特に南部地區の戰況についてはモントゴメリー軍は今回のチュニジヤ英軍陣地に對し猛烈なる砲擊を浴びせてゐると公表した、チュニジヤの樞軸側防備陣は極めて強固であり戰鬪は全く要塞戰の如き觀を呈し砲火が最も重要な役割を果しつゝあるものの如くである

誓つて死守　ロメル將軍決意

【ストツクホルム廿二日同盟】モントゴメリー麾下の英第八軍がチュニジヤ戰線の南端エンフダビルにおいて總攻擊を開始した結果チュニジヤ戰線はいよいよ決戰段階に入り、ドイツ軍の名將ロメル將軍麾下の樞軸軍との間に一大激戰が展開されるに至つた、しかして樞軸軍は數次にわたる獨伊兩國首腦協議の結果北アフリカ大陸の橋頭堡を死守するに決定し、ロメル將軍また必成の智謀をしぼり、內線作戰の有利を利用しチュニジヤ戰線を樞軸軍のスターリングラード化する決意と傳へられる

ポーランド將校虐殺問題　ソ機關紙抗辯

【クイビシエフ特電廿一日發】獨軍當局の發表したソ聯におけるポーランド將校一萬人虐殺問題を繞つてソ聯と亡命ポーランド政權との關係は一段と機微なる動きを見せてゐる、十九日のプラウダ紙社說は亡命ポーランド政權の態度を痛烈に非難したが、廿日タス通信は特別發表において右プラウダ紙の論說を容認してこの問題に關するソ聯政府要路の立場を代辯してゐる

即ちプラウダ紙社說は亡命ポーランド政權が獨政府並に萬國赤十字社に獨側報道の眞相調査を要求したのは親獨的である證據としてゐるが、亡命ポーランド政權側は十八日聲明を發表してその立場を闡明した、タス通信公表はポーランド亡命政權內部においては親獨分子の勢力が強く彼等はソ聯、ポーランド關係を惡化させるために新しい行動に出でんとしてゐるのであると反撥してゐる

北阿の獨空軍活躍

【ベルリン特電廿二日發】デー・エヌ・ベー通信前線報道によればチュニジヤ戰線においてドイツ空軍は廿一日敵戰車隊の集結陣地及び飛行場に猛爆を加へ多大の戰果を擧げ更にアルジエリヤ諸港に碇泊中の反樞軸國軍船舶に夜間爆擊を加へた

敵八萬餘、風前の灯
大行山脈に一大包圍戰

【大行山脈〇〇前線にて廿三日同盟】大行山脈の天嶮により晉冀豫省境に蠢動の重慶、中共兩軍殲滅の火蓋を切つた精銳諸部隊は…北方山地に蟠居する僞綏政府軍を衝いて北進、また他の諸部隊は大行山脈の天嶮を克服しつゝ分進、各所に敗敵を壓縮し八萬二千の敵の運命はまさに風前の灯となつた…日早くも山西河南省境の各要點に進出して敵第廿四集團軍の據點臨淇を指呼の間に望みつゝ南下中の〇〇部隊の急進に呼…

敵反攻據點を衝く

【…同盟】北支軍精銳部隊の目標とする…戰域に關しては、昭和十四年…作戰を皮切りにこれ…同年末から十五年冬季攻勢反擊作戰によつて大打擊を與へ、さらに十六年五月に展開された中原會戰においては遺棄死體四萬二千、捕虜一萬九千の赫々たる戰果を收めて蔣介石の北支における反攻據點を崩壞せしめ、次で十七年六月の新鄕省境作戰において第廿七軍を殲滅、新編第五軍暫編第三師長の劉月亭をして投降せしめるなど間斷なき掃蕩討伐戰により敵側の企圖を悉く粉碎してゐる、しかして今次作戰の主目標とされる第二十四集團軍は昨夏新編成に甚く改編を終り、兵力物資の不足に惱みつゝも抗戰力の培養に努めつゝあつたものである

西南太平洋の敵深刻な對立

【チューリッヒ廿一日同盟】米國陸海軍當局と西南太平洋反樞軸軍司令官マッカーサーはじめ現地軍當局ならびに濠洲、ニュージーランド首腦部との間には過般來太平洋戰線の情勢に關し深刻な意見の對立を來してゐるが、はからずもこの對立の結果濠洲國民も西南太平洋戰線の情勢を如何に判斷すべきかに迷ふといふ奇現象を呈してゐるといはれる

しかも廿一日西南太平洋反樞軸軍司令部當局が『廿日反樞軸空軍は日本軍の基地を一部破壞した』といふ同日の戰況公報を敷衍して『反樞軸軍の勝利は日本軍を後退せしめるには至らなかつた、反對に日本軍は各基地に續々增援隊を派遣してゐる』と述べたため濠洲人の混亂はその極に達したといはれる

當地軍事消息筋でも從來常に反樞軸軍の海空における攻勢とその壓倒的勝利を揚言してゐるマッカーサー司令部の戰況公報の調子に比し今日の當局談が著しく悲觀的であるのに一驚し情勢判斷に苦しんでゐる有樣だ

米油槽船二百六建造

【ブエノスアイレス廿三日同盟】ワシントン來電＝米海運委員會は廿一日前線補給用として特別に設計された高速度油槽船二百六隻建造計畫を發表した

殊勳甲四十八勇士
靖國大祭に感激一入

陸軍論功行賞

【東京電話】畏き邊りでは大東亞戰爭ならびに支那事變に赫々たる偉勳を樹てた陸軍關係將士に對し第十回大東亞戰爭死歿者行賞（陸…

…回顧く行賞の御沙汰を拜したる勇士は死歿者においては大東亞戰爭勃發以來炎熱酷暑の南方戰線にあるひは支那大陸の第一線に將又滿…

…南部マライ攻略戰に戰車小隊長として參加敵前線潰亂の端緒を開き第二の西住戰車長として勇名を馳せた、佐藤東一郎大尉は中部マライ〇〇附近戰鬪に戰車小隊長として參加、敵の堅陣を突破、敵約二個旅團を捕捉殲滅の基を樹て敵砲兵陣地を蹂躪中敵十二糎の全彈をうけ戰車とともに壯烈なる戰死を遂げたのである、高城幹大尉はマライコタバル上陸に反轉攻擊の基を作り尊き人柱となつたものである

一方支那事變生存者として殊勳な…したるものは中綬章を拜受したる藤中將輔氏以下百八十四名である

【寫眞＝パレンバンの勇士蒲生六[illegible]（右）と長谷部中尉（左）】

殊勳甲　大東亞戰爭關係

功四旭五　大尉　山下　晴夫　佐賀
功六旭七　伍長　森　源南　長崎
同　同　相良佐久賀　同
功五旭六　曹長　樋口　靜雄　同
功四旭五　大尉　月足　昂　福岡
同　旭七　軍曹　馬場　七平　佐賀
功六　同　伍長　山口　茂　福岡
同　同　同　森尾　啓次　同
同　同　同　江越　吉次　佐賀
同　旭八　兵長　福澤　勝美　福岡
功四旭五　中尉　竹野　秀房　同
功五旭七　軍曹　永田　三郎　同
同　旭六　准尉　原子　末吉　青森
功四　同　大尉　吉水　巨　熊本
功六旭八　伍長　折田　早苗　宮崎
功四旭四　大尉　佐藤東一郎　靜岡
同　旭六　同　原林　之丞　新潟
同　同　同　增田　虎雄　靜岡
功五青色　曹長　東海林松太郎　大阪
同　旭七　同　大江　橫雄　鳥取
功六旭八　伍長　飯田　德雄　大分
同　同　同　長谷　敬一　兵庫
同　同　同　岩國　徹夫　福岡
同　同　同　武市　瑞穗　高知
功四旭六　中尉　三井　準一　島根
功六旭七　伍長　仙田　一三　廣島
同　同　力石　昌明　三原
同　兵長　宮本　國男　宇部
同　同　森田　喜一　島根
功四旭五　大尉　蒲生　禎治　鹿兒島
同　旭六　中尉　長谷部正毅　大分
功五旭七　軍曹　稻代　良二　福岡
旭六　曹長　行田佐久司　新潟
同　同　山本　唯雄　靜岡
同　准尉　椎屋　鐵男　熊本
旭七　曹長　鴨志田耕修　茨城
青色　同　谷口　直行　大阪
同　同　菊地喜代治　秋田
旭七　軍曹　佐藤大八郎　同
功六旭八　兵長　對島　周助　樺太
同　伍長　青木　武　旭川
同　同　岩滿　昇三　鹿兒島
同　同　穗積原久登　廣島
旭七　兵長　杉浦　榮次　愛知
旭八　同　增淵　輝夫　東京
功四旭六　大尉　赤羽　昇一　群馬
同　旭五　同　高城　幹　福岡

支那事變關係

功五旭六　准尉　菊地　正巳　新潟

一般行賞（佐官以上）

支那事變關係

功四　大佐　櫻井　寶　福井
功五旭五　少佐　根本　正　茨城
同　同　今井　雄司　新潟
同　同　齋藤龜太郎　愛媛
功四小綬　中佐　北　陽勇　兵庫
賜杯　大佐　久世　義男　名古屋
賜杯　少佐　井深　完次　岐阜

大東亞戰爭關係

功四旭三　中佐　山田　登　愛知
同　中綬　大佐　田口　休助　鹿兒島
功五旭四　少佐　渡邊　重治　岐阜
功四中綬　大佐　保田　兼一　和歌山
同　同　同　小島　幸延　岐阜
功五旭四　少佐　筒井　四郎　長野

朝鮮關係分

支那事變關係
旭八　清本　弘　慶南
同　新井仁次郎　平壤府
瑞八　高山　隆夫　京城府
同　張本　德日　全南光陽郡
賜金　湖山　熊伊　慶北

大東亞戰爭關係
旭八　趙　錫宗　平南龍岡郡
同　岩村　政一
同　金江　東奎　咸興府

社說　靖國神社臨時大祭

總聯各道擔當者打合

國民總力朝鮮聯盟では決戰下の總力運動を半島二千五百萬の一人一人に滲透、眞に盛り上る總力を結集、決戰體制を不動のものとすべく活潑なる十八年度運動展開の前提として中央本部の意圖を各道指導者に十分體得させるため廿三日午前九時から總督府に各道總聯事務擔任者打合會を開催した、會議は本部から波田事務局總長及び各部長、本府から室本總力課長、溝口事務官、各道主任課十三名出席、國民總力[illegible]總務部長より十八年度運動要綱につき『國體の本義の透徹により道義朝鮮の確立を圖り、二千五百萬臣民の總力を結集鍊成して大東亞戰爭目的の完遂に邁進し、併せて來るべき徵兵制度施行準備に遺憾なきを期す』根本方針ならびに決戰運動の五目標

一、道義朝鮮の確立
二、皇民の鍊成
三、決戰生活の確立
四、必勝生產力の擴充
五、徵兵制度の實施準備

を目指す展開方途を說明、次いで十八年度百四十五萬四千円の聯盟豫算を說明、打合をなし、正午散會した

協議事項　一、郡駐在連絡指導員の配置に關し各道選定一郡に鍊成した連絡指導員を配置し、愛國班及び推進隊員の指導に當らせる件　二、十八年度十二億圓目標國民貯蓄に關し勤勞倍加による收入增加と生活の徹底的切下げにつとめると共に貯蓄目標達成に努力するの方策、國民貯蓄組合、婦人指導の方途　三、食糧增產運動の徹底に關しこれが全面的展開方途　四、原生運動の積極的展開に關し各種事業團體等との連繫により徹底せしめるの方途　五、配給大豆米の愚用に關し非國民的行爲の絕滅と食糧政策の推進につき完璧を期するの方途　六、金屬類回收に關し徹底強化の方途　七、機關誌國民總力の普及　八、各種宣傳文化關係事項の連絡　九、米英擊滅敵愾心昂揚に關する方途　十、國民皆唱運動の徹底

獨、スコットランド爆擊

【ベルリン廿二日同盟】ドイツ軍爆擊隊は廿一日夕刻スコットランドのアバデイーンを爆擊したが、ドイツ軍當局の發表によれば同日は視界極めてよく獨空軍は果敢な低空爆擊を加へ、大火災の起るのを確認したといはれる

消息

◇野田俊作氏（元司法政務次官）廿二日來城、半島ホテル滯在中
◇松川求瑛氏（京城辯護士會長）新任挨拶のため廿三日本社來訪
◇戶明龍氏（同副會長）同上
◇野村調太郎氏（同常議員會議長）同上
◇伊藤泰吉氏（專賣局長）滿洲國專賣總局長會議列席並に專賣事業視察のため廿三日午後六時廿分發新京へ
◇大園勉氏（林業開發理事）廿四日歸城
◇山本友太郎氏（鐵鋼統制會朝鮮支部總務課長）廿四日東上
◇橋場經濟部長（張家口大使館）廿三日午前九時十五分發『大陸』で離城
◇小林交通部長（北京大使館）同午後一時半發空路內地へ

小さな手で忽ち八千本
府内學童二千名の植樹

植林と愛樹に増産の心を培ふための可愛い植樹が廿二日午前九時から城北町學有林で開催、二千名の府内學童が自分の脊丈と同じ高さ位の苗木八千本を忽ちのうちに植ゑ盡した、リギダ松やシベリヤ松、はては麗しい花咲く萩などの理科を一々訊ねながら丁寧に植ゑて行く、その學童達は全く明るい〝森の子〟である、やがて根がつき幹が伸び、枝が張り葉が茂つて子供達の脊丈の五倍、六倍となつたとき僕らは大東亞の立派な指導者となつてゐるのだと、さうした生々しい希望に燃ゆる子供達の頬は林檎のやうに紅い、さあ苗木よ、お前達も負けてはならぬぞ、伸びろ、伸びろ太れ、太れ、山肌を木の芽の香りをふくんだ春風が渡る、春風が渡る、温んだ土に新らしく植ゑられた苗木の一本一本が金色に光る、植ゑ終へた子供達は〝……來るなら來てみよ赤とんぼ〟と軍歌が春の空に歌ひあげられてゐる【寫眞＝學有林の兒童植樹】

悲願叶ふ〝寫眞入局〟
最期まで叫んだ憧れの鮮鐵へ
僚友に護られ 玄海を渡る

鮮鐵から採用決定の吉報を受けて赴任の日を待つうち突然重病に斃れ、うわ言にも〝鮮鐵々々〟と呼びつゞけて息を引取つた愛兒の悲願を叶へたくその父親が寫眞による鮮鐵入局を懇願、鮮鐵また快く引受けた涙の〝寫眞入局〟物語り――群馬縣高崎市九蔵町荒瀬昭男君(一七)は今年三月同市の第一國民學校卒業とともに鮮鐵に採用と決定、平壤鐵道事務所管内に配屬されることとなり四月十九日出發赴任の筈だつたが突如急性肺炎で倒れた、兩親の手厚い看護のうちに出發の日は迫り、あきらめるより外はなくなつた、しかし重態に陷るや〝お父さんお母さん、僕は朝鮮鐵道に赴任しました〟とうわ言を哀れさに〝センテツ、センテツ〟の言葉を遺してこの世を去つた

やがて出發の十九日が來て同時に採用された一同名が勢揃ひしてゐるところへあたふた駈けつけたのが昭男君の父寓作氏(四三)で一切の事情を話し〝どうか伜の分までも働いて下さい〟と一行を激勵してのち〝せめて寫眞によつて入局させて伜の希望を叶へてやつて下さい〟と昭男少年の引伸寫眞を引率者に渡してせめてもの愛兒の寫眞入局を懇願し、鮮鐵當局も感激してこれを許したため亡き昭男君の寫眞は僚友に護られて憧れの玄海を越え廿二日平壤着、哀しき寫眞入局をなした

この第一日京鐵道營繕課では西島課長以下幹部一同、一日戰死の譽も固く集まつた淨財五十圓を軍人援護會京畿道支部に寄託した

献金

廿三日龍山署に寄せられた献金――

新孔徳町二一ノ一朝鮮飴組合員一同は出し合つた眞鍮器七十點と一錢銅貨千三百五十枚を献納▲三圓四十七錢元町二ノ六七藤谷スエ▲七十圓卅七錢元町一ノ一三〇加藤照策▲卅圓元町一ノ一三〇小田與一▲十六圓岡峴町一三國本昌龍

忌明献金

元町一硝子商店白川喜孝氏は亡妻アキエさんの忌明に當る廿三日本社を訪れ、陸軍に金百五十圓、海軍に銅製の大火鉢ほか眞鍮器廿六點をそれ〴〵献納すべく寄託した

南山天滿宮の春祭

郷土色豊な春祭――京城神社南山天滿宮例大祭は廿四日午後七時前夜祭、廿五日午前十時例大祭、廿六日午前十時後日祭が施行され奉納催しに天滿宮展覽、劍道試合、弓道奉射會、傀儡神事、詩吟劍舞映畫、生花會等がある

一氏▲廿圓花洞町七五朴基廷氏▲廿圓、慰問袋三個、眞鍮器十五點孝子町八松村洙億氏▲十一圓五十錢積善町一一六南律信鉉氏

和信の鍮器献納
ザツと一千餘點集る

半島二千四百萬同胞が火の玉となつて米英擊滅の彈丸献納に大童となつてゐるとき、和信では朴興植社長以下全從業員が去る十五日から自發的に眞鍮器を持ち寄り〝眞鍮献納の範は先づ和信からだ〟の氣魄を示し、なかには銅製の箕徳火鉢あり、祖先傳來の眞鍮器ありのザツと一千餘點が積み上げられたので來る廿七日朴社長が海軍武官府へ持参献納の手續きをとることになつた【寫眞＝和信の献納鍮器】

營繕課員、軍援運動に寄附

〝遺族を中に一億總進軍〟の標語の下、廿三日を期して軍人援護週間

妓生も献金

〝妓生も皇國女性です、これは僅かですがお國に役立たせて下さい〟と三和券番妓生觀動町二九ノ六姜南秀さんは廿三日鍾路署を訪れ、金五十圓を陸海軍への献金として寄託した、同日の献金は次の通り

八圓九十八錢清進町二〇白川吉

尊しこの警防魂
愛兒の死を祕して活動

〝家の危篤は私事だ、そのために重大な國家的な仕事を放擲してはならぬ〟と最後まで警防任務に當りその使命を果した銃後警防團員の朗話――話題の主人公は東大門警防團第五分團消防部長金谷弘根氏で、偶々一ケ月前から娘順愛ちやん(三ツ)が發熱、去る廿一日には瀕死の狀態に陷つた、而し金谷さんは病む愛兒を妻に託して出動したところ、自宅から〝順愛危篤〟との悲報あり、同僚は歸宅を勸めたが〝萬事は妻に依賴したから大丈夫だ〟と最後まで自分の持場をはなれず任務終つて自宅に駈けつけたときは既に愛兒は息を引きとつてゐた、この立派な行爲は大村同五分團長から東大門署に傳へられ、泉川署長以下全署員を感激させてゐる

貴田氏の誠

【黄州】民内東天里居住(平壤縣務員)貴田亨寛氏は五十錢銀貨二枚、十錢ニツケル貨三十七枚、同五錢貨十三枚、一錢銅貨五枚計五圓四十錢の献金方を本社黄州支局に寄託して來たので黄州署に手續をとつた

献金

【平壤】府總力課に寄託された献金――山手町三〇黑川熙治さん補助

五圓を陸軍へ▲大同國民學校一ノ三金澤正福君補助費三圓五十四錢を陸軍へ▲南山國民學校一男宮島弘昌君補助費九圓三十四錢を陸軍へ

金子斗煥個展

鮮展、二科展、獨立展の作家金子斗煥氏は廿七日(火)から五月一日まで和信七階畫廊で油繪の個展を開き、小品ながら最近作六十餘點を出陳する

野外大音樂會
昌慶苑で開催

銃後の春を謳つて咲きさかる櫻花の下で前線の勇士を偲びまた銃國の英靈に感謝を捧げつゝ遙しい歡兵の譜を歌ひあげる聯盟主催の野外大音樂會は廿四日午後二時から昌慶苑植物園東側で開催、次のやうな番組ではじまる

一、吹奏樂、行進行進曲、双頭の鷲
二、獨唱(青山忠正)愛馬行進曲、興亞行進曲
三、國民皆唱(指揮大場勇之助)半島青年の歌
四、獨唱(馬金吾)愛國の花、燃ゆる大空
五、國民皆唱(指揮宮本吉雄)アジヤの力
六、混聲合唱(京城混聲合唱團)曲未定
七、國民合唱(全員)海行かば

配給と回收の名案
本町の桑田さん献金

回收を兼ねての名案を本年一月から實施した、京城本町一ノ四九桑田榮作さんは、その取替の手數料第一回分十七圓廿錢を防空署に、第二回分廿七圓廿錢を國境警備費に献納して機智と心意氣を謳はれてゐたが、軍援第場運動の第一日たる廿三日にも本社を訪れて廿圓七十五錢を記念として傷兵金に献納した【寫眞＝桑田榮作さん】

〝硬貨御持参の方には菓子券を差上げます〟と配給と

〝軍援精神昂揚展覽會〟
丁子屋で開催

『國を護つた傷兵守れ』と觀衆にしみ〴〵と感謝の念を新たにせしめる軍人援護會本部、軍報道部、總力聯盟主催、總督府、寫眞協會後援の『軍人援護精神昂揚展覽會』は廿三日から廿九日まで丁子屋三階社交室(第一會場)六階(第二會場)で開催、砲煙彈雨に身をさらしてみ國に捧げた尊い肉體の傷痍勇士に贈られた恩賜の義手、義肢、義眼、盲人用時計、麗相からの戰傷奉公の標を正さしむるものがあり、愛國母子像や軍人援護授産所の日常生活の六型寫眞、遺族の手になる人形、ジヤケツ、防寒服等の展觀に第一日は賑つた【寫眞＝丁子屋の軍人援護精神昂揚展】

颯爽、モンペ姿の花見
街の慰問袋

パツと咲いたさくら、櫻、前線に花と散つた護國の英靈が凝つて櫻花と咲出た盛觀に昌慶苑、德壽宮、神宮參道など決戰下に相應しい眞劍な服裝の觀櫻客で賑ひます、府内いたるところの名所も廿四、五日が見頃、餅を組んでしばし花蔭に見とれる兵士に交つてモンペ姿のお嬢さん部隊が颯爽とゆく、イザ鐵量にもこれなら大丈夫ですね【寫眞＝モンペ姿で花見の京城洋裁女學院生】

防犯指導心得
鍾路署で配布

花の街を荒す不良少年を一掃しようと鍾路署司法係では去る廿三日から松浦主任指揮の下に全係員を動員、春季防犯特別警戒を實施した、なほ次の如き〝防犯指導心得〟を各町聯盟の防犯指導者に配布盜難事故の萬全を期することになつた

一、防犯指導者は其の責任を自覺し區内家庭防犯の強化徹底を期する爲積極的に指導に努むること
二、區内各人各戸をして防犯十則を嚴守せしむる樣指導すること
三、必要に依り隨時區内を巡廻し又は防犯當番と連絡し留守家庭の警戒其の他各種の防犯措置を講ずること
四、區内各戸の戸締狀況を視察し必要個所の修繕等につき協力すること
五、區内路上の自轉車その他の物件放置者に對しては懇切丁寧に宛申告方を勵行せしむると共に都度指導者にも連絡せしめ便宜之が被害狀況を區内に示達し防犯上の注意警戒をなさしむること
六、盜難被害者をして警察官署へ注意を喚起すること
七、擧動不審者の徘徊事實あるときは警察官署に即時通報方指導すること
八、防犯當番員の夜間に於ける防犯活動の活潑化に付指導すること
九、緊急の場合に於ける警察官署通報上の指導訓練をなすこと
十、努めて所轄警察官署との連絡を密にし防犯指導上の意見交換に努むること

城寶	明治座	京日文化映畫場	若草劇場	城南劇場	中央劇場	和信映畫館	朝日座	桃花劇場	大陸劇場	浪花館	新富座	東洋劇場	喜樂館	京劇	第一劇場
エミレの鐘	東大寺 日本ニュース 敵機空襲	鴨緑江ダム 一億前進 日本ニュース	日本ニュース 東大寺 敵機空襲	文化映畫 日本ニュース ふるさとの風	日本ニュース ふるさとの風	時の男君 大建設鴨緑江	笑の王國	唄ふ少年 俠骨幡隨院	日本ニュース 兄とその妹 還しき草原	ニュース 敵機 ハワイ・マレー沖海戰	ハワイ・マレー沖海戰	劇團星群公演 果樹園の傳說	日本ニュース 還しき草原 水戸黄門	日本ニュース 綿花 兵六夢物語	場内修繕の爲休館仕り候

登記公告

[illegible]

公示催告

[illegible]

夕刊　京城日報

發行所　京城府太平通一丁目三十一番地　合資會社京城日報社

畏くも勅使御差遣　春の臨時大祭第一日

靖國神社

【東京電話】櫻花爛漫に燃え立つ榮光の御社九段靖國神社、に殉忠の英靈一萬九千九百八十七柱の新祭神が永へに神鎭まる招魂式の儀も滯りなく終り參列遺族が御羽車に感激んだ崇高森嚴なる一夜も明けてけふ春の臨時大祭第一日の二十三日、この日境內神域は早朝から掃き清められ遺族は早くも陸續と九段の杜に溢れ、淸澄なる朝の靈氣一入加ふるうち午前九時陸海軍兩祭係官、鈴木宮司以下本殿に參進して御扉を開き神饌を供す、同八時半東條陸相、嶋田海相、豐田大祭委員長以下軍裝に威儀を正した陸海武官、勅、奏任文官ならびに合祀關係部隊代表者らが着座するうち同九時鹵き邊りより御差遣遊ばされた勅使淸水谷掌典が諸員粛然と御迎へする裡を御幣物を奉じて參進、御祭文を奏し、玉串を奉りて拜禮ののち下向すれば、つゞいて陸海兩相、大祭委員長ら相ついで玉串を奉つて拜禮、終つて東部軍司令官中村孝太郎大將を先頭に在京の陸軍諸部隊、尾崎俊春中佐の指揮する橫須賀下海軍部隊の參拜行進が起された

指揮官の軍刀一閃、劇喨たる喇叭の響きが神苑の靜けさを破つて流れるうち劍光帽影燦たる陸軍精銳の捧銃、壯なる軍樂隊を先頭に軍歌の響きも高々と凛々しい白の卷ゲートル姿の海軍部隊、今ぞ陸に、海に敵米英擊滅に突進する皇國の强者共が建勳神の御前に敬虔なる拜禮を捧げる勇壯なる一時である、この行進を眺めた遺族の中にはありし日の祭神の面影を偲んでか新たなる感涙に目頭をうるます老婆もゐた

かくて午後一時から待ちに待つた遺族たちが胸迫る感激をこの一時にこめる懇なる社頭參拜は第一群（第一班―第二十班）の靜岡、愛知、岐阜、滋賀を第一陣に晴の昇殿參拜が許されたが、昇殿する遺族たちの目はうるみ頰は濡れてゐた、殘りの各群のうち第二群（廿一班―四十班）は御府拜觀へ、第三群（四十一班―六十班）は新宿御苑の拜觀へ、また第四群（六十一班―八十班）は歌舞伎座、東京劇場、第六群（百一班―百二十班）は東寶劇場、有樂座、第十群（百八十一班―二百班）は明治座、新橋演舞場、帝國劇場の觀劇にとそれぞれ靖國の行事は進められて行つた

コレヒドール陷落一周年　「治安の日」制定

[illegible]コレヒドー[illegible]抵抗を試み[illegible]攻擊に臨く[illegible]も消え去つてより一年、來る五月七日はコレヒドール陷落一周年記念日に當るが、比島行政府ではこの日をもつて比島更生の日として祝福するため、とくに五月七日を『治安の日』と定めて比島年中行事の一とすることに決定した

教學刷新に努めよ　臨時局長會議席上　小磯總督要望

廿三日の臨時局長會議は午前十時開催、十二時十分散會した、その發言要旨次の通り

鹽田農林局長　京畿春蠶繭の狀況は入繭人員に於て前年春に比し二パーセント增加、秋に比し八パーセント增であつた、勝況の賣上高は前年春に比し二四パーセント、秋に比し二五パーセントの各增加となつた、次に苗代播種督勵指導のため農林局から四月末より各道に督勵出張をなすが、本年度の產米目標は二千八百萬石であり、棉花生產目標は四億九千萬斤として指導に努力中である

大野學務局長　戰時學徒の食糧增產運動に關しては四月十一日から城大豫科學生、水原高農生徒を先頭とし水原の貯水池掘下げ作業に當らしてゐる、現在は城大豫科生徒が作業中であるが未だ一人の病人、事故もなく順調に進みつゝある、然しその作業量は豫定ほど効率が上つてゐない

早田法務局長　開城少年刑務所に於ては京畿道長湍郡臨津江のデルタ地帶を借受け開墾し、食糧增產と鍊成を行ふことになつた

小林鐵道局總務課長　四月十五日から十八日まで新京に開催した戰時輸送委員會の內容及び十七年度鐵道の輸送概況に關し說明報告があつた

新貝司政局長　內地に於て開催された地方長官會議參席の報告

次いで

田中政務總監　大陸連絡會議に出席した秋永企畫院第一部長が會議の樣子及び會議室に出入する職員の姿勢態度を觀察して順序を守り、規則正しいとを認めたと自分に識つたのであるが、これは最近における鍊成の効果が外部の人の目に寫つたものと感じ嬉しかつた、今後更に修養鍊成に努められたい、なほ小磯總督は修養鍊成について一段の努力を要するとその徹底を要請、特に學徒のそれは深化せられねばならず教學刷新を强く指示したことは注目された、その要旨次の通り

總監、司政局長の談によつても內地の緊張が解るのであるが、現在朝鮮においても修養鍊成の徹底に努力中である、しかし一般にいつて未だ十分とは可成り距離があるから一段の徹底を要する、最も後れてゐるのは教學刷新についてである學徒の態度はよろしくない樣に見うけるからこの方面には特にその鍊成を要する、青年特別鍊成については現況においては徵兵制施行準備として十分とはいひ難い、經費等を要するものがあれば增額しこれが內容の充實に努力を重ねられたい

東條內閣再發足（中）

擧國體制更に强化　三位一體　清新の氣注入

【東京電話】組閣以來一年有半、國民の絕對的支持の下に戰時內閣を率ゐ國家總力戰の陣頭指揮に當つて來た東條首相の指導方針に關しては、恐らく現狀のまゝで進んでも國民は積極的な援助協力の手を緩めはしなかつたであらう、日本の首腦が常に戰ふ時に顯現されるのである、日滿戰爭然り、今次の大東亞戰爭また然りである、改造をせずとも國民の支持は揺らない時に敢て改造を斷行した所以のものは大東亞戰爭の現段階が決戰に次ぐ決戰をもつてする長期消耗戰の深刻かつ複雜なる段階に入りこの國家の難局を突破するために外、國際情勢に對處し、內、國內體制を刷新して、さらに一段と國家總力を凝集せる戰爭目標完遂に集中されねばならぬ、ここに內閣改造の芽が育まれつゝあつたのである

まづ今回の改造の齎す意義の一つは官民渾然一體の國內政治力集中である、勿論戰爭指導以來國家の最高目的に對しては軍官民の間に一部分の間隙とてはなかつたのである、陸相の現職のまゝ首相の地位にあつて國政に當るといふことは支那事變以來近衞內閣當時より要望されて來たところで、東條內閣に至りこれが實現、國務と統帥との全き調和を見て、首相の下に內閣は擧國一致の形態において今日まで運用されて來たのである、然し一年有半東條內閣には井野、岸兩相は別として官僚出身閣僚かなり、國民の選良として衆議院に議席を有する閣僚はなかつたのである、近衞內閣當時各政黨は發展的解消を遂げ昨年四月翼政會が誕生したが、翼政會からの入閣はなかつた、政府と翼政會との關係は翼贊會と政府との表裏一體關係にあり、これに翼政會と翼贊會とが表裏一體關係にあることによつて組織的な繫がりをもつてをり、この三者の組織の强化こそ國家總進軍の原動力であるのである、ここに翼政會方面において代表入閣の希望が現はれて來たのである、第八十一通常議會はこの翼政會方面の希望の實現性をいよいよ强くし首相の斷を促すに至り今回翼政會調査會長山崎達之輔、同常任總務大麻唯男兩氏の入閣となつた、政府、翼政關係はいよいよ緊となりかつ翼贊會の安藤副總裁の就任と相俟つて三者の關係を完全に融和一體化せしめ長期戰に呼應する國民總力發揮の體制はさらに强化されるに至つたのである

所謂官僚內閣に民間出身の登場したことは官民總力體制の强化であると共に內閣の政治に新の氣を注入し內閣の政治性を一段と高めたものである、戰爭下の現段階においては內閣の更迭によつて國家の最高方針が變更されるとは絕對にあり得ない、既定の國策に沿つてこの方針を如何に生かし國家目的を達成するかがあるのみである、東條內閣は一年有半の間東郷外相の辭任を見たのみで閣僚の入替は行はなかつた、一時噂された改造說が世間から忘れられてゐた時、電擊的に行はれた今回の異動は內相、外相、文相、農相、國務相、情報局總裁の六つの椅子にわたる大改造であつたが、これにより東條內閣の政策、政綱に變異があらうことは絕對にない、寧ろこの改造は首相が生きてゐる政治の實態を掴んで生きた政治を行ひ、以つて眞に一億國民の陣頭に起ち、この時局を突破せんとする決意を如實に示したことに重要意義がある

佐藤侍從武官ニユーギニヤ實視＝寫眞は正裝して出迎へるパプア人（アルファック族）＝野中海軍報道班員撮影（海軍省許可濟第一〇一號）＝電送

重點生產に邁進　生必品を確保せよ

經濟部長會議　商相訓示

【東京電話】廿二日の經濟部長會議（第二日）は前日に引續き午前中農林省關係事項の協議を續行、午後一時より商工省關係事項の協議に入り、次の如く岸商相より訓示を行つたのち各長官ならびに局長よりそれぞれ所管事項の說明を行ひ指示事項を中心に懇談を發して午後五時散會した

【東京電話】廿二日午後の經濟部長會議席上岸商相は左の如き訓示を行ひ現下の最大要請たる戰力增强に一層の協力を要望した

第一、重點生產とその實施

戰局の進展に伴ひ生產の增强に必要なる各般の要素、例へば資材、勞力、輸送力などはいづれも戰爭の直接需要を優先充足せねばならぬ關係上一般の產業需要に對しては相當窮屈になることを免がれ得ない、從つてこれらの諸要素をもつとも有効に經濟戰力の增强に役立たせるためには眞に緊要なる部門に重點的に配分し、以て重點的生產增强をはからねばならないのであつて、この重點生產といふことが現下經濟戰力の增强に關する根本方針である、物資の生產および配給に關する方策、產業整備の方策、金屬類回收の方策、さらにまた物價および交易に關する方策はすべて重點を完遂し經濟戰力の增强に卽することを目途としてゐる

第二、生活用品の確保

生活用品については重點生產の實施に伴ひ相當の影響を生ずるものと豫想せらるゝが、これに對處するためには極力品種ならびに規格を簡素化いたすなどの方法により戰時國民生活に眞に必要なる物資の一定限度の生產確保をはかるとともにこれが配給の適正化につとめても一段の工夫をこらし、また手持品の活用に關しても必要なる措置を講じ極力國民生活の確保に努める方針であるから各位におかれては國民が進んで簡素なる生活をなすやう指導せられんことを切に希望する

第三、物價政策

支那事變以來政府の堅持いたして參つたところの低物價政策の方針は、あらゆる產業經濟運營の規程となるべきものであつて今日此根本方針を變更し國民の物價に對する安定感を動搖せしむるが如きは斷じて許すべからざるところである、すなはちわが國の戰爭經濟は現在の物價水準を基礎として運營されてをるのであるからこの基礎に重大なる變更を加へることはわが國經濟に大きな衝動を與へることになるのであり、安定した狀態を堅持して參ることは生產增强の上から申しても極めて必要なことと思ふ、しかしながら低物價政策といふも物の値段を抑へて絕對にこれを動かさぬといふのではないことは申すまでもないのであつて、全體としてこの物價水準を出來るだけ安定せしめ物價の循環的騰貴は極力これを避け、從つて國民の物價安定に對する信頼感を堅持せしむるところにその本旨がある

かやうな方針に基き戰爭の現段階に即應し戰爭遂行ならびに國民生活の安定をはかる見地から政府は過般『緊急物價對策要綱』およびこれが具體的實施方策を決定したのであつて、その眼目とするところは、國家の要請に基き計畫生產を遂行すべき特定の緊要物資ならびに戰時生活必需物資の生產者にして、眞劍に國家の要望に應へんとするものに對しては適正なる生產者價格を保障するのみならず、さらに特定物資の增產をなしたものには特別なる獎勵的措置を講ずる道を拓き價格面よりする生產阻害を排除するはもちろん、進んで生產增强の促進に努むることに致すとともに他方これら物資の需要者價格については原則として概ね現在の價格水準を維持し生產者價格と需要者價格とを分離してその差額は政府において補償するとか、あるひはプール計算を行つて行くとかいふ方法によりこれを調整し、もつて極力物價の安定を期する方針をとつて參る所存であ[る]

第四、統制經濟運營機構の整備

政府はさきに經濟新體制確立要綱の趣旨に則り產業團體令に基く統制會制度を確立し經濟統制の整備强化に努めて參つたのであるが、諸般の國家的要請にかんがみ今般さらに商工組合制度を設くることゝしたのである、これら兩制度は重要產業團體令とともに商工經濟に關する統制團體の組織法として國家經濟統制機構確立上極めて重要なる意義を有するものと思ふ、商工經濟會はわが國產經濟の橫斷的連絡を整備し、もつて統制機構たる統制會または商工組合と綜合的行政官廳たる道府縣と表裏一體となり、その協力機關たるの機能を發揮せしめんとしたものであり、また商工組合は既存の各種組合制度の長を採り短を補ひ決戰下における商工鑛業に關する統制團體としての組合機構の劃期的整備强化をはかるとともに中小企業の共同經營組織を確立するものである

本法により設立せらるべき組合は統制團體たる統制組合と共同經營組織たる施設組合との二つあるのであるが、なかんづく統制組合は商工鑛業の統制ならびに統制確保のためにする經營を行ふことを目的としてゐるのであつて國民經濟の運營上極めて重要な地位を占むるに至るものと思ふ、これら兩制度の實施に當りてはその運營の良否が直ちに決戰下國民經濟に重大なる關係を及ぼすべきことに思ひを致され、他の統制經濟運營機構との關係に留意しその事業の執行役員の選任などにつき監督指導上遺憾なきを期せられんことを望む次第である

赤機三百五十一擊墜　獨空軍東部戰線で猛威

【ベルリン廿二日同盟】東部戰線の獨空軍は廿一日全線にわたり猛威を揮ひ特にノボロシースク地區、クバン河地區、クールスク地區で赤軍地上部隊ならびに空軍に强大な打擊を與へた、赤軍はこの日一日だけで百二機を失ひ過去五日間を通計すれば喪失機は三百五十一機を越えてゐる

クバン地區では獨軍は廿一日赤軍飛行機五十一機を擊墜したがそのうち大部分はJAK七型最新式ソ聯戰鬪機であつた

さらに同日フインランド空軍戰鬪機は赤軍飛行機廿機を擊墜しフインランド軍對空砲火は三機を擊止めた

東亞を等閑視せず　英副首相、濠洲に釋明

【リスボン廿二日同盟】英政府當局は反樞軸軍の歐洲第一主義に對する濠洲、ニユージーランドなどの不滿感情に躍起となつてゐるやうだが、ロンドン來電によれば副首相アトリーは英政府が決して太平洋戰爭を等閑に附してゐるものではないことを釋明し、つぎの如く述べたと

われわれは若し日本が東亞を制壓するやうなことがあれば、それこそわれわれにとつて重大なる災厄を齎すことを認識してゐる、われわれは反樞軸側の戰力が次第に增强されてゆくことを確信してをり、日本軍に對する準備は着々進められてゐるのである

軍事施設を接收占領　英、イランに布告

【イスタンブール廿二日同盟】テヘラン來電＝イラン駐屯英國軍司令官は廿一日突如布告をもつて英國軍によるイラン軍事施設の接收占領を發表した、右布告は廿一日ラジオをもつてイラン全土に放送されたが、その要旨左の通り

英國軍に對する襲擊事件ならびにサボタージユ行爲その他の陰謀事件はその後も依然後を絕たず却つてますます增加の傾向にあり、英駐屯軍當局はイランのあらゆる軍事施設、練兵場その他を接收し、今後これらは英國軍により占領されるであらう、更に英國軍は今後騷動不審の人物は容赦なく逮捕するであらう

バルカン諸國へ援助惜まず　ソフイヤで日高大使語る

【ソフイヤ廿一日同盟】新任ローマ駐箚帝國大使日高信六郎氏は廿日夜ソフイヤを出發ローマに向つたが、出發に當り記者團に對し次の如く語つた

帝國政府は三國同盟に參加してゐる歐洲の各國家との政治的、經濟的關係を一層强化することを希望してゐるが、殊に豐富な原料資源をもつて歐洲を援助する準備をしてゐる、もちろんバルカン諸國に對しても出來る限りの援助を惜まない方針だが、帝國政府は特にブルガリヤ國との關係を重視し、この關係をさらに廣い基礎の上に置くことを希望してゐる、日獨伊三國は共同の計畫に從つて共同の戰ひを戰つてゐるから、從つてその一國の活動は他の二國の活動に依存することが多い、獨伊兩國は歐洲において正義に基く新秩序の建設に努力してゐるが、帝國政府もまた自國の行動圈內において同樣の新秩序建設を目指してゐる、日ソ兩國關係は全く正常である、大東亞共榮圈の建設工作については、帝國はほとんど所期の目的を達成したといつてよく、米英兩國が如何なる事を企てようとも安心して將來の發展をまつてゐるといふ狀態だ、米英兩國は今や太平洋において大攻勢は企圖出來ぬ狀態に置かれてゐるが帝國は最惡の事態に對しても萬全の用意を整へてゐる、要するに帝國は東亞における所期の作戰を完了し、行動の完全な自由を確保してゐるが、殊に西南太平洋においては日本艦隊ならびに航空部隊が全域を制壓し、ビルマにおいても英軍はビルマ奪回を企圖してゐるが、强力な日本軍にその都度壓殺され英軍のビルマ奪回など思ひもよらぬ

儼たり"西の防人"　新黃河の第一線を訪ふ

【新黃河前線〇〇にて廿二日小田島仁特別報道班員發】近くは重慶軍の堤防決潰といふ暴戾殘虐なる記錄、遠くは四千年の中原興亡の歷史を秘めて濁流浩々と流れて止まぬ大黃河の南岸に儼然として不敗の陣を布くわが最前線陣地〇〇を訪れ、日夜不斷の警備につく皇軍勇士の辛苦を綴り銃後國民におくる

過ぐる昭和十三年六月皇軍怒濤の西進に自暴自棄となつた重慶軍は、〇〇西方五里の黃河堤防決潰の暴虐を敢てし、折柄の增水に奔流する濁流は一瞬にして〇〇を洗ひ盡し、たゞ見る影もない廢墟と化し瓦落ち壁崩れた死の町の不氣味な靜寂の中に、最突角陣地の息づまるやうな緊迫感が漲つてゐる、店頭の看板にはいまも金泥色鮮かな屋號が浮き出てゐるが、殷盛を極めてゐた日の〇〇を偲ぶには餘りにもはかない色彩である、陋屋の奧、〇〇警備隊本部にあてられた一軒家に入る

『よく來てくれました、充分に見ていつて下さい、今日は來ないらしい、つい此の間もこんなのを射つてきましたよ』

記者を迎へた精悍な青年將校寺前中尉は事もなげにいひ放つて、屋根を貫いた敵の射つて來た迫擊砲彈痕を指し示した、生々しい彈痕は煉瓦塀の到る所に殘つており、燃えさかる鬪魂を抑へて默々敵に對峙する皇軍勇士の勞苦が犇々と身に迫つてくる、警備隊前の小高い丘の觀測所に案內される、大陸の荒む風と戰つた勇士の墓標一基が黃砂吹き荒ぶ新黃河のほとりに立つてゐる

『伏せ』思はず全身を暴露してゐる記者らは警備の兵隊さんから鋭く注意された、〇〇前面の敵陣はすつかり荒れ果てた三ケ部落を中心に警戒陣地を展開してゐる、我が〇砲で大分やられたが、なほ多數の敵眼が肉眼にくつきり入つて來る、敵陣は崩れ落ちた城壁を越えて蔭覆と楊柳の芽ぐみ茂る黃砂の彼方、近くは〇〇メートルの地點にあるが、本防禦線は四キロ後方の新黃河の畔にあるといふ、ちよつとでも顏を出さうものなら忽ち敵の銃眼が火を吐く、凄い陣地戰の間に敵の彈着も正確になつて來てゐるが、不敵の鬪魂に生きる勇士たちは平然たるもので、何時如何なる時でも監視の眼を離さない、河岸の〇〇部隊立哨を覗くと整然としてをり、兵器の一つ一つに戰ふ勇士達の嚴正な日常生活が偲ばれる、斷壕を通り拔けて〇〇分哨に辿りつく

敵彈が聞えないと寂しくてならんですよ、今日は黃塵がはげしいから敵さん疑てゐるのか射つて來ない、數日前の夜はついそこまで來ましたよ

前田少尉（東京）が指さしてくれた地點は分哨と目と鼻の蘆原である、この徒らに茂る蘆の中に敵が潛り込んでしまへばもう再び敵を發見することは出來ないのである、敵陣地まで〇〇メートル、晝夜を分たぬ哨戒勤務の勇士の尊い姿に思はず頭が下る、ここでは未だ日中敵陣を前にして陣地構築が進められてゐる、敵は盛んに射つて來るが、それを彈き返すかのやうにガツチリした陣地が八分通り出來上つてゐる、この分哨に眠る英靈の墓標に別れを告げ〇〇分遣隊を訪れた、この分遣隊の後の畠には眞白い清楚な梨の花が勇士達の征旅を慰めるかの如く咲き亂れ附近には四本柱の角力場が設けられてゐる

うちの隊は角力と射擊をよくやつてゐます、射擊ではうちが一番ですよ

と中村少尉（東京市）が話して呉れた、前面の壞れた扉が敵陣地だといふ、こゝも敵陣まで僅かに〇〇メートル、敵兵の話聲が手に取るやうに聞えてくる、兵隊さんたちが時々敵をからかふと敵も仕返しをして來るといふ、近距離にある〇砲の觀測所に上つて見ると、前面には大黃河が新東亞創造の戰ひも知らぬ氣に千古の濁流を渦卷きつゞけてゐる、一見すると單調な流れのやうだが、流速は〇〇メートルの急流である、河岸の土砂は流れに洗はれて刻一刻その貌を改めてゐる、これがため分遣隊は發見に一苦勞する、黃河の流れに明暗二相を描き出し、治安地區は豐かな綠の毛氈を引いたやうな麥の波や白い梨の花や、豐かな楊柳が生き生きとしてをり、敵側は全く荒涼たる風景である

敵の姿の見えないのが殘念ですが舊正月には怪我された五十名位の敵が鐵條網の傍までやつて來ました、この時四名の兵隊がこれを擊退して隊長から賞詞を戴きましたよ

と中村少尉が說明してくれた、黃河の渡河點を堅持して敵の蠢動を擊滅する分遣隊員は將に意氣軒昂たるもので、逞しき士氣を相撲に銃劍術に射擊練習に向けてゐる仕末である、昭和十六年夏敢行された鄭州作戰以來こゝに陣して年有半〇〇警備隊は當面の敵湯恩伯軍麾下の獨立第十五旅二千に對し寡兵よく北支戰線の觸角陣地としての任務に向つて凡ゆる困苦に堪へながら警備に當つてゐる、重慶は物の影に脅へる如く我が黃河渡河作戰を恐れてこの突角陣地に盲擊ちに擊つてくるが、我が〇〇警備隊は冷靜林の如く守備してゐる、春到來たるといふのにまだこの陣地帶は黃河の畔と楊柳の波が蕭々と伏してゐるのである

慰問團が訪れるといふのでもなく、一年半餘も對岸〇〇キロの開封の町に行つたこともないといふ兵隊さんもゐる、明けても暮れても身枕に敵の銃砲聲を聞いて過し鍛へ上げられ、嚴正なる軍紀は皇軍の神髓である戰陣訓そのまゝである、疲れ切つた身體を兵舍の一隅に橫へてゐるわれわれの耳に露營に整列して五ケ條の勅諭を奉唱する勇士たちの聲が夕闇の中に響き渡つた『擊ちてし止まむ』の北支第一線にある猛き防人達の氣魄の籠つた聲がいつまでも耳について離れない

消息

◇田村浩氏（朝鮮商議理事）東上中の處廿二日歸城
◇杉山茂一氏（京城商議理事）東上中月末歸城豫定
◇鈴川壽男氏（朝鮮火災社長）廿三日『あかつき』で歸城
◇朋谷通太氏（東京辯護士）同入城
◇姫文平氏（岡山醫大敎授）同『大陸』で天津へ
◇孫永穆氏（聯盟厚生部長事務取扱）廿三日新任挨拶のため本社來訪